

# 通 県 遺 族 信 族

## 理事会・評議員会開催

～理事・監事等を改選～

～4年度事業報告・決算～

去る6月15日理事会、6月26日評議員会を開催し、辞職・死亡に伴う評議員6名並びに任期満了となった理事37名及び監事3名を選任しました。また、令和4年度事業報告及び決算報告については、いずれも原案どおり承認されました。

評議員会の後、新理事による理事会を開催し、会長、副理事長等を選任しました。

また、女性部も6月15日にいさお会館で、女性部会議を開催し、役員改選を行いました。

【新評議員】 藤原洋一（岡山市岡山） 福田禧代（岡山市北） 橋崎雄（備前市） 土井原康文（赤磐市） 竹内正弘（小田郡） 岩佐英重（苫田郡）

【理事】 松本好厚（岡山市岡

発行：一般財団法人  
岡山県遺族連盟  
(086) 271-7175  
令和5年9月20日  
No. 5

山）川崎敬  
（岡山市西大  
寺）徳田伸  
道）穂山國衛  
（岡山市北）  
木村勝（岡山  
市南）海野昌  
明（岡山市御津）近藤嘉也（岡  
山市灘崎）小坂田憲典（岡山市  
建部）松本和昌（岡山市瀬戸）岡  
本忠（倉敷市倉敷）木村説男（倉  
敷市児島）井上晴夫（倉敷市玉  
島）黒瀬正典（倉敷市真備）大  
塚邦久（津山市）三宅禎浩（玉  
野市）秀平良子（笠岡市）惣墓  
八十八（井原市）江本公一（総  
社市）大月健一（高梁市）梅林  
由二（新見市）山下桂正（備前  
市）高原能夫（瀬戸内市）伊永  
祐雄（赤磐市）小谷孝佳（真庭  
市）古川忠雄（美作市郡）田邊  
毅（浅口市郡）山本定義（和気  
郡）澤田晃始（都窪郡）江木正  
人（小田郡）高村茂博（真庭  
郡）鈴木覚（苫田郡）松木太  
（勝田郡）山下修（久米郡）辻  
田明（加賀郡）山田正幸（青年  
部・岡山市西大寺）波多豊子  
（女性部・岡山市岡山）額田克  
美（女性部・岡山市瀬戸）

【監事】 近常強（岡山市岡山）  
飯田龍彦（倉敷市倉敷） 小林幹  
夫（津山市）

【正副理事長・常任理事】

理事長・大月健一（高梁市） 副理  
事長・三宅禎浩（玉野市） 山下桂  
正（備前市）江本公一（総社市）常任  
理事・大塚邦久（津山市） 穂山國  
衛（岡山市北） 松本好厚（岡山  
市岡山） 山田正幸（岡山市西大  
寺） 波多豊子（岡山市岡山）



（理事会 6月26日県連盟大会議室）

【女性部役員】

部長・波多豊子（岡山市岡山）副  
部長・額田克美（岡山市瀬戸）  
内田翠（倉敷市児島）幹事・一視  
保恵（総社市）正子初美（美作市）  
森勝子（岡山市西大寺）宮田泰子  
（玉野市）

## 【事業報告の概要】

### 1 英霊顕彰運動の推進

岡山県遺族代表者大会  
令和4年11月26日、岡山市立  
市民文化ホールで、規模縮小し  
て実施。

・全国戦没者遺族大会  
12月12日、東京・自由民主会  
館ホールで開催され、当連盟か  
ら役員を派遣し、大会終了後厚  
生労働大臣・国会陳情を行った。  
・春秋の岡山県戦没者慰霊祭  
春秋の慰霊行事に奉仕者を派遣  
また、参列者に記念品（吉備団  
子）を贈った。

\*春 1,400箱

\*秋 1,200箱

・旧岡山陸軍墓地彼岸祭  
九月と三月に催行され、理事  
長が参列した。

・全国戦没者追悼式  
規模縮小開催となったが、3  
年ぶりに本県代表19名が参列。  
また、県連盟大月理事長が遺族  
代表の追悼の辞を述べた。  
・戦没者遺族慰霊研修事業（中  
止）

・「岡山の塔」戦没者追悼式／  
沖縄戦跡慰霊巡拝事業  
日数及び人数を制限して3年  
ぶりに実施 遺族参加者18名  
・沖縄平和祈願慰霊大行進への  
参加者派遣（中止）

・慰霊友好親善事業及び政府慰

霊巡拝事業（一部実施されたが本県参加者無し）

・遺骨帰還事業（硫黄島に1名派遣）

・日本遺族会主催の戦跡慰霊巡拝事業（参加者無し）

## 2 処遇改善運動の推進

・岡山県遺族代表者大会や全国遺族大会を通じて、県や国に要望活動を行った。

・第十一回特別弔慰金について請求漏れのないように、県や各遺族会等と連携し、関係遺族への指導・広報に努めた。

## 3 組織の充実強化

・女性部研修会  
遺族諸問題に対する理解を深め、部員相互の親睦を図るため、1月20日に実施した。

・合同研修会（中止）

・県遺族通信の発行  
遺族会活動の広報は重要であることから、年2回発行。

・中国・四国ブロック遺族会議  
5月に愛媛県で開催され、理事長等役員を派遣。

・高齢者の福祉充実に関する事業

\*百歳長寿の祝い 7名

\*一人暮らし妻慰問 14名

## 4 岡山平和祈念館

\*遺影 7,700件

\*遺品 500件

\*入館者数 1,178人

## 5 県連盟創立75周年事業

令和4年11月26日に岡山市立市民文化ホールで記念式典を挙行した。また、日本遺族会も創立75周年を迎えたことから、記念式典に代表を派遣した。

## 6 各種会議

・常任理事会 4回

・理事会 3回

・評議員会 2回

・監査会 1回

・女性部会議 1回

・女性部幹事会 2回

## 全国戦没者追悼式

〜台風のため参列断念〜

本年八月十五日、政府主催の全国戦没者追悼式に、県連盟が59名の遺族代表を推薦しておりましたが、台風7号の本土上陸が予想されたため、参列を見合わせました。

## 県連盟合同研修会を開催

県連盟は岡山県の補助を受けて、令和5年度合同研修会を5月30日（火）から2日間大阪で大月理事長をはじめ38名が参加して実施しました。

初日は、江戸後期の医師・蘭

学者の緒方洪庵（岡山県の足守藩士）が開いた「適塾」を見学した後、「ピースおおさか」（大阪国際平和センター）で戦争の語り部をされている米倉澄子さんから「神戸大空襲と戦後の生活」についてお話しをお聞きしました。



（講師を囲んで記念撮影）

翌31日（水）は、大阪護國神社に正式参拝し、続いて「ナンバグランド花月」で大阪の伝統文化である落語や漫才を体験して帰路につきました。

## 戦没者遺族慰霊研修事業を4年ぶりに実施

県連盟は7月13日（木）から14日（金）にかけて、靖国神社のみたままつりにあわせ、岡山県の補助を受け令和5年度戦没者遺族慰霊研修事業を実施しました。



（靖国神社社頭にて記念撮影）

参加者42名は、13日にコクナ禍で中断を余儀なくされていた靖国神社及び千鳥ヶ淵戦没者墓苑集団参拝を行いました。

翌14日は、新しくなった九段会館テラスの日本遺族会会議室にて、旧厚生省入省後、長きに亘り社会・援護事業、中でも遺



骨収集に携わり、事業推進室長、事業課長を歴任された昭和館皆川宏事務局長を講師に迎え、遺骨収集事業等について講演を受けました。講演後、質問が相次ぎ、遺骨収集に対する遺族の思いがうかがわれました。

続いて、昭和館夏期特別企画展「半藤一利展」を訪れ、林美和学芸課長の説明により、貴重な遺稿、遺品等を見学後、常設展示室も見学して、充実した2日間の研修を終え帰郷しました。



(日本武道館を望む会議室)

**九段会館テラス日本遺族会 会議室利用のご案内**

今回の研修で利用した日本遺族会会議室(多目的スペース)は、各地方遺族会の靖国神社参拝、昭和館見学等の際の研修会場や昼食休憩場所として利

用できます。

問合せ先…日本遺族会福祉係  
(TEL:03-3261-5211)

**戦没者遺児による慰霊友好親善事業のご案内**

日本遺族会では、厚生労働省から補助を受けて、戦没者遺児に対する慰藉の一環として、一度は亡き父等の眠る地に赴き慰霊追悼を行うとともに、現地の方々との友好親善を深めることを目的とした「慰霊友好親善事業」を行っております。

■今後実施予定地域

実施地域	実施予定時期	申込締切
台湾・パシ―海峽	1月12日～1月18日	11月9日
東部ニューギニア(特定地域)	2月1日～2月8日	11月28日
西部ニューギニア(特定地域)	2月13日～2月22日	12月8日
ミャンマー(特定地域)	2月22日～3月1日	12月21日
マーシャル・ギルバート諸島	3月2日～3月10日	11月1日
フィリピン(2次)	3月8日～3月15日	1月7日
中国	3月21日～3月29日	1月20日

■参加資格…戦没者の遺児  
ただし、今回実施する地域以外の方は参加できません。

3名1室基本)  
■申込締切…10月10日(火)  
(定員になり次第締切)

■参加費…10万円  
■付添者…本年度より戦没者の孫、ひ孫、甥、姪が遺児に同行する場合は、旧戦域での旅行費用(実費)に対する3分の1補助が国より受けられることとなっています。

■主な行程  
11月8日(水) 岡山駅・西口====岡山空港(集合)---那覇空港====6:20→バス 7:10 8:15 JTA013便 10:25 11:00→バス====沖縄県護国神社【参拝】====那覇市内(昼食)====魂魄の塔【参拝】====ひめゆりの塔【参拝】====沖縄県立博物館(見学)====那覇市内(泊)宿泊施設:ノホテル沖縄那覇(2~3名1室基本)那覇市松川40 TEL:098-887-1111

■日程等の詳細やお申込みにつきましては、県連盟事務局(TEL:086-271-7175)まで。

11月9日(木) ホテル====摩文仁.....沖縄戦没者墓苑【沖縄方面戦没者慰霊祭】.....「岡山の塔」【沖縄並びに南方地域戦没者追悼式】.....平和の礎====糸満市内(昼食)====<古宇利大橋>====古宇利オーシャンタワー====御菓子御殿====もとぶ町内(泊)宿泊施設:ホテルマハйна ウェルネスリゾートオキナワもとぶ町山川1456 TEL:0980-51-7488

「岡山の塔」戦没者追悼式/沖縄戦跡慰霊巡拝の参加者募集

11月10日(金) ホテル====本部港~~~~伊江港====伊江島(芳魂之塔・城山・三行洞など)====伊江港(昼食)~~~~本部港====那覇国際通り(散策)====那覇空港-----岡山空港====岡山駅・西口 17:00 18:35 JTA016便 20:20 20:50 21:20頃

今日の平和の礎となられた戦没者に感謝の誠を捧げると共に、平和祈念と戦没者遺族の心の安らぎを図るため、県の補助により県連盟主催で毎年11月に実施している「岡山の塔」戦没者追悼式/沖縄戦跡慰霊巡拝の参加者を募集しております。

※日程等の詳細やお申込みにつきましては、県連盟事務局(TEL:086-271-7175)まで。

本年度は、従前実施しておりましたとおり、2泊3日の日程で参加者もこれまでの規模と同様としております。

■募集人員…70名(予定)  
■旅行代金…5万8千円(2)

## 語り部活動の実施

### 岡山県岡山遺族連合会

岡山県岡山遺族連合会では、今年度から中学校の平和学習授業に講師を派遣し、実体験を話すことで、戦争の悲惨さと平和の尊さを伝えていきます。



県遺族連盟女性部長でもある波多豊子さんの場合は、6月28日に岡山後楽館中学2年生70人に「戦後を生きて」と題して、戦地から送られて来た父からの八ガキや戦後の母との厳しい生活などを紹介しながら、平和の大切さを訴えていました。

生徒からは活発な質問があり、充実した平和学習の授業となりました。

### 岡山県戦没者慰霊祭

#### 春に続き秋も通常開催

春季慰霊祭は、去る五月五日、

県護國神社でコロナ感染対策を講じた上で、通常開催されました。岡山県副知事をはじめとする多くのご来賓と県下各地の遺族など約七百人の参列者が、戦没者の御霊の平安と恒久平和の実現を祈りました。

来る十月五日開催予定の秋季慰霊祭、そして翌六日の県護國神社秋季慰霊大祭も通常どおり催行されますので、多くの皆様にご参列いただきませうようお願いいたします。



### 「靖國カレンダー」

#### 令和6年版申込受付中

令和5年版の販売実績は、2千部を大きく下回りました。皆様のご家庭に掲げてご利用いただければ幸いです。

- サイズ縦50×横35cm
- 中綴じタイプ カラー写真
- 窓口販売 500円/部
- 注文販売（送料無料）
- ・ 100部未満400円/部
- ・ 100部以上350円/部
- 申込先 英霊にこたえる会
- 岡山県本部（護國神社内）
- 電話：086-272-3017
- FAX：086-272-3016



### 遺族会の動き

#### 「令和5年9月」

- 2日 津山市遺族連合会慰霊祭（護國神社）
- 22日 岡山陸軍墓地秋季彼岸祭（岡山市津高）
- 23日 備前市戦没者追悼式（備前市市民センター）
- 28日 県連盟常任理事会（岡山平和祈念館）
- 29日 玉野市戦没者追悼式（玉野市総合体育館）

30日 浅口市戦没者追悼式（浅口市中央公民館）

「令和5年10月」

5日 県戦没者秋季慰霊祭（護國神社）

6日 県護國神社秋季慰霊大祭（護國神社）

17日 日本遺族会中国四国ブロック会議（まきび会館）

19日 津山市戦没者追悼式（津山総合体育館）

「令和5年11月」

1日 岡山市北遺族連合会慰霊祭（護國神社）

2日 県連盟理事会（護國神社いさお会館）

8日 岡山「塔」戦没者追悼式／沖繩戦跡慰霊巡拝

25日 岡山県遺族代表者大会（岡山市立市民文化ホール）

#### 【編集後記】

沖繩の首里城の地下に広がる旧日本軍第32軍司令部壕を築造した部隊に多くの岡山県出身者が所属していた旨の記事が8月16日付けの山陽新聞に掲載されました。記事では、築造の経緯を掘り起こしている軍司令官の孫の牛島貞満さんの話として、まだまだ未解明のことも多く、隊員の手記や手紙などの情報提供を呼びかけているとのこと。

貴重な戦争遺産として司令部壕が後世に残るよう、情報があれば事務局までお寄せ下さい。（増本）